

子どものおかれている現状と展望

— 埼玉県内での児童福祉の取り組み —

研修のねらい

今年度のテーマは子どものおかれている実態理解と、実践についてです。講師は、埼玉県社会福祉士会子ども家庭支援委員会委員長の愛沢隆一氏です。国内及び県内における子どものおかれている現状をお話しいただき、更に課題と展望についてご示唆頂く予定です。シンポジウムでは埼玉県内で実践している取り組みの一端を紹介し、皆様と共に学びを深めていきたいと望んでいます。

1. 日 時 2017年9月17日(日) 10:00~15:30
(受付9:30から)
2. 会 場 彩の国すこやかプラザ セミナーホール北側
3. プログラム(予定)

時間	項目・時間
10:00~12:00 (120分)	講義：子どもをとりまく課題と展望 講師：愛沢隆一 氏 (埼玉県社会福祉士会子ども家庭支援委員会委員長)
13:00~15:00 (120分)	シンポジウム：埼玉県内での実践 (1) 定時制高校でのスクールソーシャルワーク 滝沢雪子 氏 (社福) カリヨン子どもセンター (2) 社会的養護の現場から 川染智子 氏 社会福祉士事務所ぶどうの木 (3) 子育て支援の一実践 坂本佳代子 氏 坂本福祉相談事務所
15:00~15:30 (30分)	講評：愛沢隆一 氏

4. 生涯研修単位 0.3 単位

※ 本研修は独立型社会福祉士名簿登録更新要件を充たす研修会です

5. 受講対象 公益社団法人埼玉県社会福祉士会会員及び養成校の学生
6. 定 員 50名 (先着順：受講できない場合のみ、ご連絡をします)
7. 受講費 2,000円(資料代含む) ※研修当日、会場にて徴収します
8. 主 催 公益社団法人埼玉県社会福祉士会
独立型社会福祉士事務所委員会